

# 平成30年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	「担い手確保」現場見学会	事業経緯	継 続	実施体制	協 力	担当所属	新潟支所
事業名 (大項目)	地域の利用・整備・保全に関する広報事業	分類名 (中項目)	広報・啓発活動支援事業		事業区分	体験活動等	

## 1. 事業目的

産・学・官（建設関係団体・教育機関・関係行政機関等）の3者が連携し、建設界の仕事内容や担い手をめぐる現状と課題について、保護者や教師との見学会・意見交換を通じて理解・認識を深めてもらい、建設界における担い手確保につなげることを目的とする。

## 2. 事業実施体制

主 催：国土交通省阿賀野川河川事務所  
 協 力：（一社）北陸地域づくり協会、（一社）新潟県建設業協会、  
 （一社）建設コンサルタンツ協会北陸支部、（一社）新潟県測量設計業協会

## 3. 事業実施概要

日 時：平成30年10月20日（土）12:30～15:00  
 プログラム：  
 ▶ 見学会  
 ・JR新潟駅周辺整備事業現場  
 ・国道7号栗ノ木道路事業現場  
 参加者：新潟県立新潟工業高校 保護者2名、教諭4名  
 国土交通省職員1名

## 4. 事業実施による効果（評価・貢献度等）

少子高齢化を受け、「担い手確保」はさまざまな業界で課題となっており、建設業でも喫緊に取り組む必要性が生じている。  
 建設業は「地図に残る仕事」といわれるように、ものづくりの誇り、楽しさが感じられる仕事であり、災害に対する安全・安心を支えるなど、魅力・やりがいに満ちた職業である。その一端を、現場見学等を通じて保護者や教師に啓発することで、建設業への認識の深化が期待できる。



JR新潟駅周辺整備事業現場



国道7号栗ノ木道路事業現場／高校OBと意見交換